



学校だより

# はくれい

白山市立  
白嶺小中学校  
第13号  
令和3年11月4日

## 一人一人が輝いた白嶺祭

29日に行われた白嶺祭では、1学期からの授業やこれまで学習を通して身につけた力を学年ごとにプレゼンや劇で発表しました。ステージ上の子どもたちはみな生き生きとして、輝いていました。子どもたちの大きな成長を感じた1日でした。

【中学生】

1・2年生のプレゼンでは、調べたことや体験したこと、インタビューしたことをわかりやすく、ポイントを押さえて伝えることができました。動画を入れたり、様々なアニメーションを活用したりして、見る人を楽しませる工夫がされていました。

3年生は、中学校生活最後の白嶺祭に、一人一人が特別な思いを持ってのぞみました。限られた練習時間の中で、みんなで意見を出し合い、改善を重ねながらよりよいものを創り上げようと取り組んできました。劇が始まると、体育館が静まりかえるほど、観客を魅了していました。本当にすばしかったです。最上級生として、下級生のよいお手本となり、白嶺のよき伝統を次の代に伝えてくれたと思います。

## ☆☆ 輝く 白嶺っ子 ☆☆

「GIGA」

中1



中2

「世界一受けたい授業？」  
「職業について調べました20分SP」

「マイライフ」



中3



生徒会役員の運営も

すばしかったです！

【小学生】

プレゼンによる発表では、どの学年も、大きな声でわかりやすく、見たことや感じたことを発表することができました。長い文章や古典をしっかりと暗記していたことに驚きました。プレゼンの画面もわかりやすく、工夫されていました。

1年生は初めての白嶺祭でしたが、たくさんのセリフを覚え、大勢の観客の前でよく頑張りました。6年生は自分たちの未来をテーマとした劇を演じました。ストーリーや演技は、さすが6年生と思わせるようなすばらしい発表でした。

やりきった子どもたちは笑顔があふれており、自信につながったことと思います。

小1



「大きなにんじん」

「この町 大すき」



小2



小3

「すごいぞ！白山市  
おいしさ・やさしさ・  
ゆたかさをつたえよう」



小4



小5

「古典の果てまで  
イッテZ」



小6



「未来 十三年後  
のわたしたち」